

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	社会と歴史（現代の大学教育）					学期	曜日	校時
英語名	Society and History (Higher Education in Today)							
担当 教員名	天野 智水	単位数	2単位	必修 選択	選 択	後期	火曜日	4校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
「大学とはどのような場所なのか，大学の教育とはいかなるものなのか。」								
この問いに関する一般的で基礎的な知識を学ぶことを通じて，今の自分にとっての大学教育の意味を説明できるようになることを目的とする．								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
有本章・羽田貴史・山野井敦徳 編著『高等教育概論 大学の基礎を学ぶ』（ミネルヴァ書房）								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全 学 部	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業で提出してもらおう小レポート 30% ・最終レポート 70% 授業内容を理解しているか 説得力のある説明ができていますか 自分の言葉で自分の主張が述べられているか 							
授 業 計 画								
<p>第1回 インTRODクシヨN</p> <p>第2回 大学とは何か1（小・中・高等学校と大学の違いは？）</p> <p>第3回 大学とは何か2（「近代」大学とは？：中世の大学との違い）</p> <p>第4回 教養教育1（「全学教育」で何を身につける？）</p> <p>第5回 教養教育2（長崎大学における一般教育の歴史）</p> <p>第6回 学部専門教育1（長崎大学の 学部に進学した理由は？）</p> <p>第7回 学部専門教育2（学部専門教育で何を身につけて卒業するか）</p> <p>第8回 大学院教育（なぜ大学院が誕生したのか）</p> <p>第9回 大学の管理運営1（大学の自治は必要か）</p> <p>第10回 大学の管理運営2（大学の意思決定はどのようにして行われるか）</p> <p>第11回 研究（大学ではどのような学問が研究されているか）</p> <p>第12回 地域社会と大学（長崎県に長崎大学がある意味は？）</p> <p>第13回 大学改革1（学生による授業評価は何のために行われるか）</p> <p>第14回 大学改革2（国立大学の法人化の意義は何か？）</p> <p>第15回 総括とレポート作成準備（この授業を受講して興味を持った点，分からなかった点は？）</p> <p>（ ）内は授業時間外の学習課題（予習事項）</p> <p>オフィスアワー（質問受付時間）：水曜日 13:30～15:30 E-mail : tamano@net.nagasaki-u.ac.jp</p>								